

No. 165

平成27年7月発行



北塩原村 KITASHIOBARA

☎(0241)23-3263 〒966-0485 北塩原村大字北山字姥ヶ作3151
HPアドレス <http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/gikai/>

発行/北塩原村議会 編集/議会広報調査特別委員会(TEL 0241-23-3263)

目次

6月定例会報告.....	2
審議結果一覧.....	3
一般質問.....	4~8
おしらせ.....	10

議会だより

6月議会

改選後初の定例会
新たな議会構成で村政を問う



写真：6月定例会

6月
定例会

あらまし

第3回6月定例会は6月9日から11日まで3日間の会期で開催されました。
今定例会は、報告案件5件、議案5件、発議1件について慎重に審議され、全件について承認されました。
また、改選後、初めての一般質問となる今定例会では、5議員が村政全般に渡り質問を行いました。



定例会【報告案件】

- 第2号 平成26年度喜多方
地方土地開発公社事
業報告及び決算書に
ついて
- 第3号 平成26年度北塩原
村一般会計繰越明許
費繰越計算書につい
て
- 第4号 平成26年度北塩原
村一般会計事故繰越
し繰越計算書につい
て
- 第5号 平成26年度北塩原
村簡易水道事業費特
別会計繰越明許費繰
越計算書について
- 第6号 平成26年度北塩原
村特定環境保全下水
道事業特別会計繰越
明許費繰越計算書に
ついて

【議案】

- 第38号 除雪ドーザ購入契
約について
- 第39号 北塩原村同報系防
災無線設備工事請負
契約について
- 第40号 スポーツパーク松
原湖走路増改築工事
請負契約の変更につ
いて
- 第41号 北塩原村税条例等
の一部を改正する条例
- 第42号 平成27年度北塩原
村一般会計補正予算
(第1号)
- 【発議】
- 第8号 北塩原村選挙管理
委員会委員及び同補
充員の選挙について

臨時会【議案】

- 第43号 裏磐梯拠点駐車場
整備工事請負契約に
ついて
- 第44号 北塩原村国民健康
保険税条例等の一部
を改正する条例
- 第45号 平成27年度北塩原
村一般会計補正予算
(第2号)
- 第46号 平成27年度北塩原
村国民健康保険事業
費特別会計補正予算
(第1号)

【6月定例会及び臨時会提出議案の概要】



◎審議結果一覧

■6月定例会

○：賛成 ×：反対

議長は採決には加わらない

議案番号	遠藤 和夫	若林 幸子	五十嵐 善清	五十嵐 正典	遠藤 祐一	五十嵐 力雄	小椋 元	小椋 眞	蟹巻 尚武	大竹 良幸	議決結果 (賛成：反対)
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
発議8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)

■6月臨時会

○：賛成 ×：反対

議長は採決には加わらない

議案番号	遠藤 和夫	若林 幸子	五十嵐 善清	五十嵐 正典	遠藤 祐一	五十嵐 力雄	小椋 元	小椋 眞	蟹巻 尚武	大竹 良幸	議決結果 (賛成：反対)
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)

① 遠藤 和夫 議員 …… P4

- 人口減少対策について

② 小椋 元 議員 …… P5

- 県道会津若松－裏磐梯線の整備について
- 第四次総合振興計画について

③ 五十嵐 善清 議員 …… P6

- 空き家対策の特別措置法について
- 住宅用地の固定資産税について
- 村民運動場の整備について

④ 若林 幸子 議員 …… P7

- 在京きたしおばら会の設立について
- 役場職員の健康管理について
- 灯油助成事業について

⑤ 蟹巻 尚武 議員 …… P8

- 北塩原村の観光誘客事業について

5人の議員が 村政を問う

一般質問

一般質問ってなあに？

議員が村の行政全般について、村長や執行機関に考え方や方針を問うものです。

一般質問 1

1番 遠藤和夫



問

当村の人口は、これまでの10年間で488名、これは10年前と比べますと14%もの減少になっているところであります。当村としては、今後10年後、先の人口推移をどう考えているのか。

また、それに基づく村の人口維持として、人口流出防止策、あるいは空き家対策事業の中で、これまで第四次総合振興計画の中でもあったが、空き家対策事業の中に、会津大学学生への居住地の提供とともに、学生による村内子どもへの学力向上に寄与することを目的とした事業を行うべき

人口減少対策について

会津大学の学生・教授を活かし新たな村づくりを提案

と考える。

このことから、人口減少事業対策の歯止めとなる事業を行うべきと考えているが、以上の4点について、村の考えを伺う。

答（総務企画課長）

一つ目の人口推計につきましては、福島県より送付のありましたデータをもとに計算いたしますと、2015年を基準とした場合に、5年後の2020年には減少率でマイナス7%から8.5%、10年後の2025年にはマイナス14%から17%の減少で推移することとなっています。

2015年5月1日現在の住民基本台帳の人口につきましては、2,988人でありますので、この減少率をもとにしますと、5年後には2,730人から2,780人。10年後には2,570人から2,480人で推移する見通しと思っています。

二つ目の会津大学の学生の居住地を提供することによる人口流入、空き家対策、そして三つ目の学生による子どもたちの学力向上につきまして、人口減少対策、学力向上を進めます上で有効な視点であると思っています。

学生や教職員のニーズ、そ

人口及び世帯数の推移



【グラフ解説】

村制60周年記念紙より抜粋

- ・昭和29年合併時資料
- ・昭和40年国勢調査（10月1日現在）
- ・昭和50年以降住民基本台帳（4月1日現在）

れから住宅地や空き家等の情報提供をどのようにするか、手法につきまして、さらには会津大学の大学生が村の児童生徒の学習を支援する制度等につきまして調査してまいりたいと思っています。

四つ目の人口減少に歯止めをかける事業の実施につきましては、村全庁体制のもとに推進体制の整備、それから住環境の整備、産業の活性化、教育と医療、子育て支援、それぞれの分野に分けてまして計画をし、事業の効率的、効果的な実施に努めてまいりたいと思っています。

県道会津若松―裏磐梯線の整備について

拡幅工事はいつ完成するのか



▲開通した桧原トンネル



一般質問 2

7番 小 椋 元

問

①桧原トンネル―桧原間の道路拡幅工事の完成予定はいつか伺う。

②桧原―金山間の拡幅トンネルの完成予定はいつか伺う。

答（建設課長）

工事を担当しております喜多方建設事務所によりますと、予算の確保の状況により、いつ完成ということは明確にはお答えできないとのことでした。

村といたしましては、議会及び地元の方々と一緒になり、国、県に対し要望活動を通じて予算の獲得に全力をあげてまいります。

第四次総合振興計画について

平成26年度での見直しと結果を問う

問

①進捗状況を伺う。
②平成26年度の点検、見直しの結果を伺う。

答（総務企画課長）

【写真解説】
第四次総合振興計画表紙



第四次総合振興計画は、序論、基本構想、基本計画の3部構成といたしまして、七つの基本目標、目標ごとの現状と課題、施策の体系、主要な施策という構成になっております。

今、申し上げました体系に沿った事業計画を作成し、第四次総合振興計画の点検見直し作業を実施しました。事業と未実施の事業に分けて進捗状況を確認したところ、事業ベースで進捗率約80%の結果でございました。

「第四次総合振興計画とは」

第四次総合振興計画とは、村が目指す将来像とそれを実現していくためのむらづくりの取り組みを定めたものです。「元氣であったか・こぞつて創るいい村北塩原村」をキャッチフレーズとし、これまでのむらづくりの理念やその成果を継承し、また社会経済情勢の変化による新たな課題等を捉えながら、平成24年度から平成28年度までの5カ年を計画期間として、本村の目指すべき将来像や目標を示した基本構想となっています。

※右の説明は、北塩原村第四次総合振興計画の一部を抜粋したものです。

一般質問 3

3番 五十嵐 善清



空き家対策の特別措置法について

特定空き家等に対する
村の対策に関して説明
を要求

問

倒壊のおそれなどがある空き家を強制的に撤去できることなどを盛り込んだ空き家対策の推進に関する特別措置法が、5月26日全面施行されたが、条例制定を含め、今後の村の対応を伺う。

答（総務企画課長）

空き家等対策の推進に関する特別措置法の全面施行によりまして、特定空き家等の定義が明記され、定義に基づく調査が可能になりました。

今後の対応といたしましては、法律の定義に沿った空き家の把握、利用可能な空き家、所有者や管理者の情報など、空き家調査を地域おこし協力隊と一緒に実施し、現状と課題を踏まえて条例制定の準備を進めてまいります。

住宅用地の固定資産税について

住宅用地の特例措置適用除外の説明を要求

問

①住宅として利用されなくなった家屋がある場合、住宅用地の特例措置が適用されなくなる要件を伺う。

②住宅の空き家の戸数を伺う。又、平成26年度において、住宅用地の特例措置の適用除外となった箇所はあるのか伺う。平成27年度は、適用除外となる箇所の予定はあるか伺う。

答（税務課長）

一つ目の住宅用地特例措置が適用されなくなる要件は、住宅から店舗や倉庫等への用途変更、または建物の損壊状況等により家屋としての認定がでることです。

二つ目の空き家の戸数、住宅用地の特例の除外の件について、平成26年度の村の調査による空き家の戸数は110戸です。

なお、平成27年度につきましては、現在のところ該当箇所はありませんが、今後、関係課と連携して正確な情報の把握に努め、必要に応じて調査する予定です。

村民運動場の整備について

バックネットの補修及び運動場の再整備を言及

問

村民運動場を、ソフトボール・野球等に利用する際、バックネットを支えるコンクリート部分には防護マット等がないため危険であり、安全対策の防護マット壁面用の設置が必要と考える。

また、バックネットは、北側の村道に近く、ボールが飛び、歩行者や通行車両に当たらないようボール飛散防止ネットの整備やバックネットを高くする等の安全対策が必要と考えるが、村の考えを伺う。

答（教育課長）

現場を確認しましたので、

所はありませんが、今後、関係課と連携して正確な情報の把握に努め、必要に応じて調査する予定です。

早急に対策を検討します。
また、バックネットへのボール飛散防止ネット整備、バックネットの高さ不足につきまして、実際に利用している団体に現状を確認した上で、新たに整備が必要な箇所があるか等精査し、村全体の体育施設等の安全性の確保や維持管理の面から検討してまいります。

今後とも利用者の満足度、住民サービスの向上が図られるよう、ひいては交流人口の拡大につながるよう努めていきます。



【写真解説】

①と②は村民運動場のバックネット付近の状況です。

国土交通省ホームページより

出典 国土交通省ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp>)



一般質問 4

2番 若林 幸子



在京きたしおばら会の設立について

早急な会の設立を要求

問
今、現時点では何名でどのような内容で会が進められているのか。また、会を進めようとしているのかを伺う。

答（総務企画課長）

これまでの経緯は、平成26年度の事業において、コンサルタントに依頼し、目的の整理、会則案の作成、さらに中心メンバーのリストアップ等を行ったところでございます。

そこに庁内での検討を加え

まして、会の設立に向けて協力を要請する5名の方々を選任し、平成27年2月に東京都内で打ち合わせを行い、在京きたしおばら会の発起人として活動していただくことを了解していただいたところでございます。

今年度におきまして、早急に発起人会を開催いたしましたし、組織の体制、事務局、募集の方法、活動計画等を協議いたしましたし、設立総会の開催に向けて準備を進めたいと思っております。

【用語解説】

在京きたしおばら会とは
在京の北塩原村の出身ゆかりのある方々で村民会を設立し、活動を通じて北塩原村を誇りに思い、ふるさとを守り育てる機運を醸成することを目的として、現在、設立を目指しているものです。

役場職員の健康管理について

職場の環境改善を要求

問

今、現在、職員は食事をするのモ機の上で、心の休まる所がない。昼食を含む休憩室をつくるべきであると思う。

それが職員の健康管理と私は思っています。村の考えを伺う。

答（副村長）

職員の健康管理につきましては、健康診断、環境改善、衛生改選、レクリエーション関連、それから体力保持増進など、項目ごとに毎年計画を策定いたしました。これに基づき各種事業を実施しているところでございます。

休憩室をつくるべきということですが、職員のコミュニケーションを高め、業務能力が向上するよう、職員の意見を取り入れながら休憩スペースの確保など、仕事、職場環境の整備に努めてまいりたいと思っております。

灯油助成事業について

灯油の助成対象範囲の拡大を要求

問

昨年度低所得者等、灯油助成事業費が計上されたが当村は3人以上の豪雪地帯で、なおかつ高齢者が多い。

したがって、全村民に灯油券等を配布し、助成すべきであると思う。村の考えを伺う。

答（住民課長）

平成27年度に実施する灯油

【写真解説】

①と②は積雪の多い裏磐梯地区で雪かたしのボランティア活動を行っている裏磐梯中学校の生徒です



助成事業は、平成26年度の繰越事業で国の地方創生交付金を財源とした事業です。

全世帯を対象とした事業ではなく、所得の低い方への生活支援を目的として実施いたしますので、全世帯への灯油助成を行うことは考えていません。

【用語解説】

灯油助成事業とは
灯油助成事業は、65歳以上の高齢者のみの世帯や、一人親世帯等で、住民税非課税世帯を対象として実施をするものです。

一般質問 5

9番 蟹巻尚武



北塩原村の観光誘客事業について

フィルムコミッション事業がもたらす
経済効果を指摘

問

観光誘客事業というのは、それぞれに方策があると考えられますが、その中で、映画、テレビ、フィルムコミッションを用いる策があります。

会津中心にすでに、フィルムコミッションによる観光地宣伝をしている事業所、または自治体もございます。そういった成功例に基づき、当村もそのフィルム事業を行う用意、また考えがあるかを伺う。

答（商工観光課長）

村では観光誘客事業として観光宿泊者拡大促進プロジェクト事業、教育旅行誘致事業など、様々な事業を実施しております。

観光誘客の施策は、さまざま、種々ありますが、その中の一つとして、映画、テレビ等の撮影隊を誘致し、観光PR、村の知名度向上のためのフィルムコミッションが有効であり、重要であると考えています。

現在、村にはフィルムコミッション等の組織はございません。

が、映画製作会社やテレビ局の問い合わせ、あと撮影等の受け入れについては、村と観光協会と一緒に行っています。

今後については、フィルムコミッション等の方策を含め、各種メディアを活用し、村の観光施策、観光資源等の情報発信を継続して行っています。

議員

今、そのコミッション事業というのは、各自治体でつくっているところと、つくっていないところがある。

実際に制作会社というのは、東京以外の地方に事業をもっていくとき、まずその窓口の有無が重要になる。

窓口等をつくる意思があるのか伺う。

答（商工観光課長）

村といたしましては、特別な組織立ては今のところできないかなということ、現状の体制で積極的に受け入れを行っていくという考えてございます。

村長

今は、組織化がなかなか難

しいが、われわれだけではだめなので皆さんのバックアップのもと、前向きに検討いたします。



【写真解説】

上記の写真は過去に村内でロケ地として使用された場所です。（毘沙門沼）

【用語解説】

フィルムコミッションとは

映画、テレビドラマ、CMなどのあらゆるジャンルのロケーション撮影を誘致し、実際のロケをスムーズに進めるための非営利公的機関です。多くが国や州・市など自治体等に組織されており、国内ばかりでなく国際的なロケーション誘致・支援活動の窓口として、地域の経済・観光振興、文化振興に大きな効果を上げています。

※特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッションホームページより引用

出典 特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション ホームページ (<http://www.japanfc.org/about/purpose.php>)

お知らせ

新たな議会構成が決定

去る5月7日(木)、議会議員改選後、初の臨時議会において、議長に大竹良幸氏、副議長に蟹巻尚武氏、監査委員に五十嵐善清氏が選出されました。

なお、新たな構成及び各委員会の構成は、裏面10ページに詳細が記載されております。

議長 大竹 良幸



正副議長就任挨拶

私どもは、4月の選挙後、初の臨時議会におきまして、全議員の推挙により、議長、副議長に就任いたしました。新生議会の始まりに当たり、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

これからの議会運営につきましましては、村議会が議決機関としての機能をこれまでに十分に発揮できるような全力で取り組んでまいります。

村民の皆様には、一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。就任の挨拶といたします。

副議長 蟹巻 尚武



議会広報調査特別委員会が研修に参加 ～福島県東京事務所等を訪問し意見を交換する～

7月8日(水)、全国町村会館にて全国町村議会議長会が主催する平成27年度町村議会広報クリニックに村議会広報調査特別委員会が参加しました。

講師の方が、研修に受講した各町村の議会広報担当者に向けて、実際の例を出しながら分かりやすく説明をしていました。委員もまた、講師の方の話を熱心に聞いていました。

そして、翌7月9日(木)には、村議会広報調査特別委員会が福島県東京事務所を訪問し、首都圏における風評被害対策について、高荒昌展事務所長と意見交換を行いました。

委員は、福島県の首都圏における風評被害の実情と対策の説明を受け、村の現状も含めて熱く意見交換をしていました。

委員会では、今回実施した、この意見交換会での内容を今後の議会活動に反映させていくよう、精一杯努めてまいります。

さらに、広報委員は、今回の議会広報研修をもとに、今後より分かりやすく、議会活動等を、お知らせしていきたいと思っています。

【写真解説】

- ① 研修を受講する広報委員
- ② 高荒昌展所長等と意見を交わす委員





議会の新しい構成をお知らせします。
よろしくお願ひします。

【写真解説】

平成27年北塩原村議会議員
就任記念写真

議員 五十嵐 力雄	議員 小 椋 元	議員 遠 藤 祐一	副議長 蟹 卷 尚武	議員 五十嵐 正典	議長 大 竹 良幸	議員 五十嵐 善清	村長 小 椋 敏一	議員 若 林 幸子	副村長 小 椋 渉	議員 遠 藤 和夫	教育長 鈴 木 力雄
-----------	----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

◎総務文教常任委員会

委員長 五十嵐 力雄	副委員長 小 椋 元	委員 五十嵐 善清	委員 若 林 幸子	委員 大 竹 良幸
------------	------------	-----------	-----------	-----------

◎経済厚生常任委員会

委員長 五十嵐 正典	副委員長 遠 藤 和夫	委員 小 椋 眞	委員 遠 藤 祐一	委員 蟹 卷 尚武
------------	-------------	----------	-----------	-----------

◎議会運営委員会

委員長 遠 藤 祐一	副委員長 五十嵐 正典	委員 五十嵐 力雄	委員 若 林 幸子
------------	-------------	-----------	-----------

◎議会広報調査特別委員会

委員長 若 林 幸子	副委員長 遠 藤 和夫	委員 五十嵐 力雄	委員 五十嵐 正典	委員 大 竹 良幸
------------	-------------	-----------	-----------	-----------

各委員会の構成は
次のとおりです

編集委員

委員長 若 林 幸子	副委員長 遠 藤 和夫	委員 五十嵐 力雄	委員 五十嵐 正典	委員 大 竹 良幸
------------	-------------	-----------	-----------	-----------

お 知 ら せ

次回定例会は **9月上旬頃** 開会予定です。

議会傍聴、議会だよりのお問い合わせは議会事務局まで。
TEL: (23) 3263 FAX: (25) 7358